

# 複製処理設定画面

## 画面について

本画面は、スコアブック・データを選択するときの、オープンモードの複製処理(複製新規、上書き)機能に関する、詳細な設定画面である。複製処理とは、過去に編集し保存・登録されているスコアブック・データを選択し、その一部のデータ(ヘッダ、選手、チーム名)をコピーして、スコアブックを開くモードのことである。過去の一部のデータを流用した方が、効率的に編集が行える場合に、このモードを利用することをお勧めする。

## 操作方法

以下が、オープンモードの複製処理設定画面の概要であるが、操作方法について、簡潔に記載する。

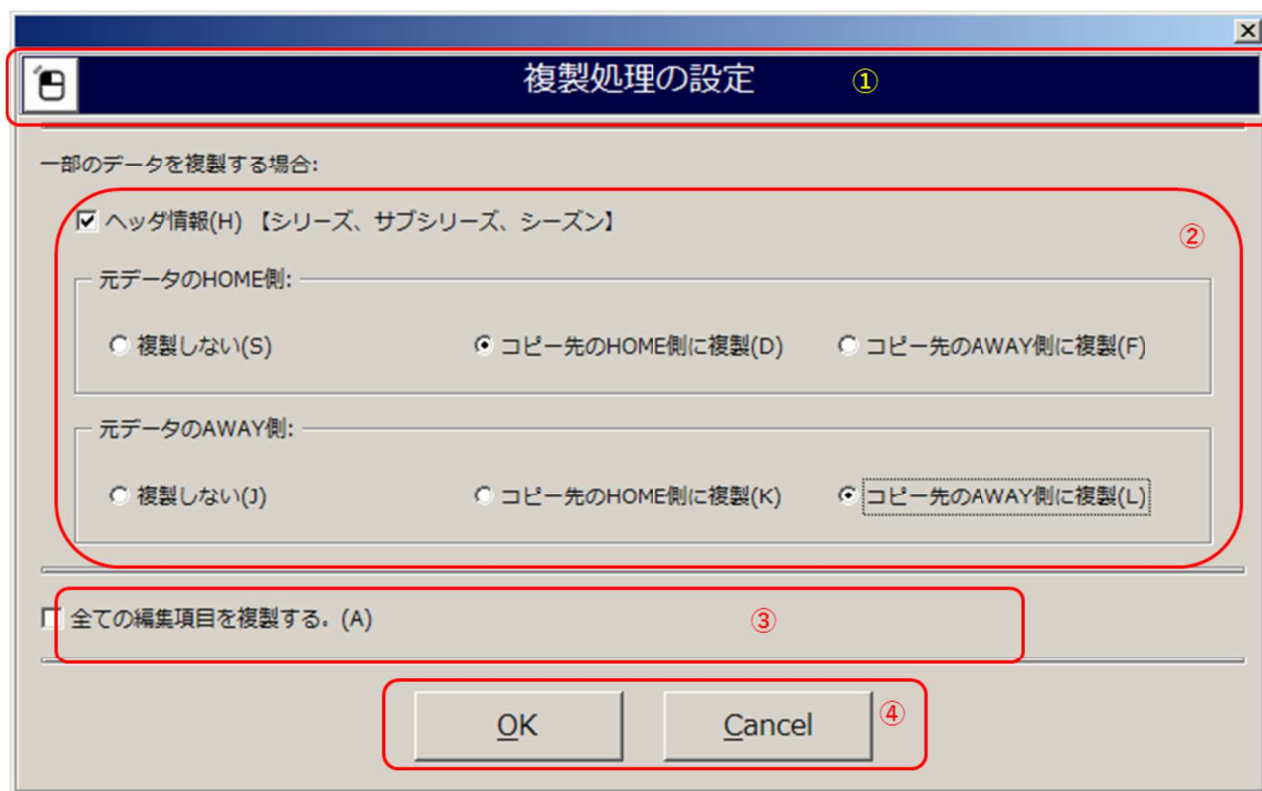


Fig. 複製処理設定画面

- ① タイトルバー表示領域は、主に、編集内容についてのタイトルを表示する領域である。【ヘルプ】ボタンで、使い方(本書)を表示する。
- ② 複製項目(一部)設定領域。この領域で設定した項目について、複製処理が実行される。選択できる項目は、一部のデータのみとなっている。それぞれの項目については、後述する。

- ③ 全項目複製チェックボックス。このチェックボックスにチェックを入れることで、スコアブック・データのすべての編集項目を複製できる。
- ④ 【OK】、【Cancel】ボタン。複製したい項目が選択されていることを確認し、問題がなければ、【OK】ボタンを押下する。設定をキャンセルする場合は、【Cancel】ボタンを押下する。

## 複製チェック項目

---

複製項目設定領域の各項目についての、複製処理の違い及び仕様について記述する。

- 【全ての編集項目を複製する】

チェックを入れると、元データのすべてをコピーし、スコアブック・データが複製される。この場合、他のチェック項目は無視される仕様である。

- 【ヘッダ情報】

チェックを入れると、元データの、シリーズ、サブシリーズ、シーズン情報の3項目が複製される。

### 元データのホーム側

- 【複製しない】

チェックを入れると、ホームチーム側の選手及びチーム名は、コピーされない。

- 【コピー先のHOME側に複製】

チェックを入れると元データの、ホーム側のチーム名と選手情報が、コピー先のホーム側の情報に挿入される。

- 【コピー先のAWAY側に複製】

チェックを入れると元データの、ホーム側のチーム名と選手情報が、コピー先のアウェー側の情報に挿入される。

### 元データのアウェー側

- 【複製しない】

チェックを入れると、アウェーチーム側の選手及びチーム名は、コピーされない。

- 【コピー先のHOME側に複製】

チェックを入れると元データの、アウェー側のチーム名と選手情報が、コピー先のホーム側の情報に挿入される。

- 【コピー先のAWAY側に複製】

チェックを入れると元データの、アウェー側のチーム名と選手情報が、コピー先のアウェー側の情報に挿入される。

## アクセラレータ

【Alt】キーとの併用で、ショートカット可能な処理の一覧を以下に述べる。

キー	処理内容
【Alt】 + 【O】	【OK】 ボタンが押されたときと、同等の処理を実行する。
【Alt】 + 【C】	【Cancel】 ボタンが押されたときと、同等の処理を実行する。
【Alt】 + 【A】	【全ての編集項目を複製する】のチェックを入れる/外すを切り替える。
【Alt】 + 【H】	【ヘッダ】のチェックを入れる/外すを切り替える。
【Alt】 + 【S】	ホーム側の【複製しない】にチェックを入れる。
【Alt】 + 【D】	ホーム側の【コピー先の HOME 側に複製】にチェックを入れる。
【Alt】 + 【F】	ホーム側の【コピー先の AWAY 側に複製】にチェックを入れる。
【Alt】 + 【J】	アウェー側の【複製しない】にチェックを入れる。
【Alt】 + 【K】	アウェー側の【コピー先の HOME 側に複製】にチェックを入れる。
【Alt】 + 【L】	アウェー側の【コピー先の AWAY 側に複製】にチェックを入れる。

※ 【Tab】 【Alt】 + 【H】 キーで、画面の選択コントロール<sup>1</sup>の変更が可能である。

---

<sup>1</sup> コントロールとは、画面で使用しているボタン、テキストボックス、リストなどの、ユーザインターフェースのことである。